



グローバル NO. 87



こうのす国際交流市民の会

発行責任者鈴木和子 TEL.090-6035-3649

お問い合わせEmail uchizu1318@tcat.ne.jp

発行日2016年1月12日

謹んで

新年の御慶びを

申し上げます

鈴木和子

こうのす国際交流市民の会は十六年
を迎えます。この間、会員はじめ皆様
温かく見つけてご協力くださったからです。
心より感謝申し上げます。

会もよちよち歩きながら少しずつ進化して
まいりました。活動には恒例化したもの、飛
び入りのものなどあり、楽しく交流してき
ました。今年も様々な国の方と交流したいと
思っています。

「びっくりぽんの企画」「新しい企画」
をおよせください。

(現在会員 五十八名)



お知らせ

お国紹介

情熱の国

キューバ

講師

山崎エスペランサ

とき

2016年2月14日(日)

開場

13:00

開演

13:30

ところ

市民活動センター 会議室A

アスリエビル3F

参加費

一般200円、会員100円

内容

お話、ティータイム、質疑応答、ダンス サルサ入門 など

問い合わせ

鈴木 和子 ☎09060353649

臼田千鶴子 ☎08066381318

役員のご挨拶



安	<p>昨年のパリ同時多発テロ事件に見られるように物騒な世の中になりました。日本でも安全保障関連法案の成立や集団的自衛権の憲法9条との関係で安全が脅かされそうです。今年は安全、安心の「安」を胸に過ごしたいと思います。</p>	田上有三
挑	<p>挑戦です。何に挑むのでしょうか？2016年私の願い事。・水泳、平泳ぎをより丁寧に速く泳ぐ。・山、岩場でもひるまず、コントロールできる様にする。 国語の基礎勉強—相手に伝わりやすい言葉で話す。・健康で皆と一緒に楽しく暮らす。</p>	島田美智江
謝	<p>Looking back on the months gone by ,as the new year start & old one ends. We contemplate what brought us joy, love & we think of our love ones & our friends...Recalling all the happy times, remembering how they enriched our lives. We reflect upon who really counts, as the fresh & bright New Year arrives...</p>	藤間ジーナ
動	<p>最近、体のあちこちに痛みや不調を感じるが増えて来ました。運動不足でもあるので今年は積極的に体を動かすことをしようと思います</p>	外山真澄
穏	<p>今までガムシャラに動き過ぎた私。最近、めっきりガタが来ています。今年は何事にも少しセーブし、健康に留意し、心穏やかに過ごしたいものです。ハテサテいつまでつづくでしょうか？</p>	臼田千鶴子
笑	<p>いつも笑顔を忘れない生活を心掛る年にしたいです。定例会出席は無理になってしまいましたが、出来るかぎり活動に協力できればと思います。</p>	越田瑞子



<p>三</p>	<p>今年目標・夢を表す漢字“三”何故かこの数が好きです。 長嶋の背番号、一番になると次の目標が難しい、メダルが貰える順位、Sun、Son、三人寄れば文殊の知恵、三度目の正直、仏の顔も三度まで、などなど、前向きな言葉が沢山ありますねえ。 今年はいくつの中での三番目の良い年であります様に！</p>	<p>水田久敏</p>
<p>継</p>	<p>皆さん、本年もよろしくお願いいたします。 「継続は力なり」今年もこの言葉通り、学習者の皆さんが「自ら楽しんで学習室に来てもらえるよう、一緒に学べる場になれるよう、続けられたら良いな」と思います。 私、今年もゴルフも頑張ります。</p>	<p>高井正利</p>
<p>識</p>	<p>日頃のちょっとしたことにも意識、認識して行動するように努め、”忘れ物をしない、迷惑をかけない、ケガ・事故をしない“よう気をつけて過ごしたいと思います。 この気持ちで定例会役員も頑張ります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>松村淑子</p>
<p>笑</p>	<p>今年も皆さんと心から笑える楽しいことを沢山したいですね。 本年もよろしくお願いいたします。</p>	<p>加賀 紅</p>
<p>忘</p>	<p>「忘却とは忘れ去ることなり」と半世紀以上前に冒頭にながれるラジオドラマを覚えていますか？ 無理に忘れようとする悲しさを表した言葉ですが私は忘れたくないのに探し物ばかりの繰り返し。忘れないようなスッキリした生活スタイルに進みたいですね。</p>	<p>湯浅みほ</p>
<p>和</p>	<p>私の名前の1字です。子供のころから平凡過ぎて、あまり好きではありませんでした。(同姓同名も多く、鴻巣にも3人、病院では要注意人物です)でも最近ようやくこの名前の価値、大切さを感じるようになりました。読み方も、熟語も沢山あってどれもこれも好きです。(和やか・平和・和を以て貴しとなす・・・)</p>	<p>鈴木和子</p>



楽しかった年末パーティー！

12月27日(日)恒例の〈年末パーティー〉が北本市野外活動センターの大ホールで開かれました。皆さん、得意な料理を持ち寄って下さり、美味しくいただきました。

食後のパフォーマンスもマジック、フラダンス、ステージダンス、コーラス、歌など様々。圧巻はマジック。ラスベガスでも好評を博したというイケメン高校生のステージでした。

歌って踊って食べて楽しいひとときを過ごしました。



参加者は 62 名



どれもオイシノウ!
どれにしようかな?
迷っちゃうよー



お国の言葉で開会宣言！



食事押しながら歓談中



優雅な大人の踊り、フラメンコ



大人気のマジックで～す



中国の皆さんのコーラス



マジック、オールスターキャスト



さアーみんなで踊りましょう、歌いましょう



「Hace diez años en España」【10年前スペインで】 WATTS Wakabayashi 記

2005年6月中旬に私は友人と共にスペインに一週間の予定で旅行に行きました。

当時、その友人は仕事でホンジュラスに赴任中でしたのでスペイン語が多少話せました。私は日本から、友人はホンジュラスからスペインにそれぞれ渡航してマドリッドで待ち合わせてスペイン各地を観光して周りました。

マドリッドを皮切りに近郊のトレド、セゴビア、アビラなど風光明媚な世界遺産の町を巡りました。毎日、観ること、食べること、飲むことを楽しみ、私は複雑で多様な歴史と文化と人種の入り乱れるこの国に一瞬で魅了されてしまいました。

その後、私達は寝台列車でバルセロナに行きました。バルセロナで二泊した後に私は日本に帰り、友人はさらに一週間南部のアンダルシアを巡る予定でした。

バルセロナではサンファンという聖人の祭りが開催されており、街は人で溢れかえり、通りでは毎日爆竹が鳴り響いていました。

私が日本に帰る前日、最後の晚餐ということで我々は心ゆくまで食べて飲んで楽しみました。

宿に夜中過ぎに帰りベッドに寝た私は朝方、突然金属バットで殴られたような頭痛で目が覚めました。脂汗が全身から吹き出て息ができなくて身体が痺れて動けなくなり呻きのたうちまわりました。這ってバスルームまで行くとそこで夜が明けるまで嘔吐を繰り返しました。異変に気がついた友人がタクシーで病院に連れていってくれ、検査の結果「脳動静脈奇形」という先天性疾患(10万人に一人くらい発症する脳疾患)が脳にあり、それが原因で脳溢血が起こったということでした。

私は帰国するはずだった日に緊急入院となり、救急車で隣町の大きな脳外科の病院に入院しました。結果的にそれから一か月半入院することになりました。言葉の通じない国で訳のわからない病気で入院することになった私は「なぜ自分がこんな目にあわなければならないんだ…」と絶望し、孤独感で自分を見失いました。

しかしその間も友人は旅行を取り止め私の側に付き添ってくれました。さらに新婚旅行以来、外国に行ったことのない私の両親が飛行機を乗り継いでバルセロナまで来てくれました。私の妻は私がスペインに行った直後の検診で妊娠がわかり、私はその子供ができた報告を病院のベッドの上での国際電話で聞きました。

言葉が通じなくても明るく優しく接してくれる病院の看護師の方達や保険会社から派遣され医師との掛け渡しをしてくれた医療通訳の方(現地在住日本人)には本当に毎日お世話になりました。友人や両親だけでなく、そんな多くの人に支えられて生きているという感謝の気持ちが冷えた私の心を少しずつ暖めてくれました。

8月の下旬になり、ずっと懇願していた日本への帰国が認められ(医師に飛行機に乗ることを反対されていたので念書に一筆書いて)フランス人医師同伴で日本に帰ることができました。

後で医療通訳の方に聞いた話ですが、私と同じ脳出血の患者を6人担当したそうですが3人の方は亡くなられたそうです。あの頭痛の時、一瞬このまま死ぬかもしれないということが脳裏をよぎりました。しかし私は幸運にも生きていました。何かに生かされたのだと思いました。まだ死なない理由があるのではないかと考えるようになりました。何か使命感のようなものさえ感じます。前向きに明るく楽しく一生懸命生きなければと思いました。この時から人生観も自分の性格も変わりました。

私は10年前のあの時、一度スペインで死んで、そして生き返ったのではないかと思います。

あれから10年たちました。医療通訳の方とはずっと親交が続いており、去年の9月に家族全員でバルセ

ロナに会いに行きました。当時、ベットの上で妊娠を知った娘は今年10歳になります。私が入院していた病院にも妻子と供に行ってきました。

過去は成長します。自分の不幸を嘆き、絶望していた私の過去は10年の間に醸造され熟成された現在の私になりました。10年前に経験したことや私の病気も今では私の無くてはならないアイデンティティーです。自分に起きる全てのことに無駄なことはひとつもないということを身をもって知りました。

だからもっといろいろなものを見たいし経験したいです。いろいろな国に行き、いろいろな言語を知りたいです。前向きな好奇心と感動する心をこれからもずっと持ち続けたいと思います。

インタビュー

リボン・日本語クラブ学習者の皆さんにききました。 Q冬休みはなにをしましたか？ 今年は何をしたいですか

ピンピンさん（中国） 娘と大阪に行って来ました。新幹線は速くて快適ですが料金が高いですね。大阪には弟一家と親戚沢山います。お喋りして美味しいものを沢山食べました。食べ物は東京より安いですね。夜は友達と会いました。今年は東京タワーと大きな温泉に行きたいです。

りゅうさん（中国） 母（ピンピンさん）と大阪に行きました。楽しかったです。今年は何語と日本語を頑張りたい。修学旅行で京都と奈良に行きます。京都の食べ物が楽しみです。遊園地、カラオケにも行きたい。友達が増えるといいな。

フエンさん一家（ベトナム） お正月に皆で神社やお寺に行きました。走るのが得意だからいっぱい走りたい。あやとりをしたい。家族で海に行きたいです。

サンディシャさん（ネパール） 日本語を上手に話せるようになりたい。ステキな帽子が欲しいです。

レカさん（サンディシャさんのお母さん） 山に行きたい。日本語を上手に書けるようになりたい。

アンナさん（フィリピン） 冬休みは、職場のトレーニングに行きました。友達と会いました。

ドゥクさん（ベトナム） 冬休みはベトナムに一時帰国しました。母の料理がとても美味しかった。親戚が集まりおしゃべりをして賑やかでした。友人たちとも会ったりして楽しかったです。ベトナムへのお土産は日本の薬とスナックといったお菓子です。

ロドリゴさん（ブラジル） 一時帰国をしました。ドバイ経由で30時間かかります。家族、友人に会え楽しかった。今は夏で暑かったけれど、快適でした。鴻巣の暑さとは全然違いますから。

ビピン サッキアさん（ネパール） 日本語教室はじめてです。上手に話せるようになりたいです。

語学クラスの紹介

★日本語クラブ

授業：金曜日（第5週目は休み）
午後7時～9時
講師：ボランティアの皆さん
場所：中央公民館
鴻巣駅から徒歩7分（鴻巣中学校前）
会費：無料
学習が大勢になりました。

ボランティア先生募集
一緒に楽しみましょう！

連絡先：鈴木和子 ☎09060353649
臼田千鶴子☎08066381318

★スペイン語クラブ

授業：第1, 3土曜日午後2時～3時45分
1月16日のみ午後3時～4時45分
講師：リリアナさん（コロンビア出身）
場所：市民活動センター
会費：1回 500円
連絡先：田上有三（代表）080-1317-5579

☆世の中、これから益々グローバル化が進んでいきます。
英語以外の外国語も必要になってきています。
スペイン語をみんなで仲良く勉強して、
これからの人生に役立てましょう。
みなさんの参加をお待ちしています。



★こども日本語教室「りぼん」

授業：土曜日（第5週目は休み）
午後 1時30分～3時30分
講師：ボランティアの皆さん
場所：市民活動センター
（鴻巣駅前 アスリエビル 3F
中央図書館の上です。）
会費：無料

☆このクラスは子ども中心ですが、大人も学んでいます。子どもは学校の予習、復習、ドリル等を。大人は「日常生活に役立つ日本語」等を学んでいます。

連絡先：鈴木和子090-6035-3649
湯浅みほ 048-542-9000

編集後記

会員の皆様、明けましておめでとうございます。ご家族の皆様ともども今年が良い年になりますようお祈り致します。

昨年は北本野外センターでの楽しいバーベキューパーティや沼田へのリンゴ狩り、12月の年末パーティーなどで盛り上がりましたね。

近頃、気温の変動が激しい為か、暑さ・寒さが気になるようになりましたが皆さんはどうですか。今年も2月のお国紹介（キューバ）から行事が始まりますが皆様、風邪などひかれませんように体調管理に気を付けて楽しい充実した一年を送りましょう。

文責：田上 有三

